

12 沿革・歩み

昭和23年 8月	佐賀県信用農業協同組合連合会設立 所在地 佐賀市内 会員数 133組合 出資金 834万円	平成12年 5月	郵貯とのATMオンライン提携開始
29年 4月	農林漁業金融公庫の業務受託	13年 1月	デビットカードサービス開始
31年12月	農業改良資金の事務取扱開始	13年10月	日銀歳入金復代理店事務取扱開始
33年12月	県内農協貯金100億円達成	13年11月	「JAネットバンク」サービス開始
37年12月	信連貯金残高100億円達成	14年 1月	「JAバンクシステム」スタート
38年 2月	住宅金融公庫の業務受託	14年12月	系統信用格付システム導入
40年 2月	佐賀県農協貯金者保護制度発足	15年 6月	個人向け国債の取扱開始
47年12月	県内農協貯金1,000億円達成	15年12月	信連貯金残高6,000億円達成
48年 9月	農水産業協同組合貯金保険制度発足	16年 5月	JASTEMシステムへ移行
49年 4月	農協信用事業相互援助制度発足	16年 5月	マルチペイメントネットワーク サービス開始
50年12月	信連貯金残高1,000億円達成	16年 6月	経営管理委員会制度導入
52年10月	(株)九州地区農協 オンラインセンターを設立	17年 6月	印鑑照会システム稼動
54年 2月	全国銀行内国為替制度に加盟	17年11月	セブン銀行とのATMオンライン 提携開始
59年 3月	全国農協貯金ネットサービス取扱開始	17年12月	県内農協貯金8,000億円達成
60年12月	県内農協貯金5,000億円達成	18年10月	「ICキャッシュカード」発行
61年12月	国債等窓販業務開始	20年 3月	県内ATMのIC化完了
62年 3月	系統自動決済サービス開始	20年 7月	「JAバンクのCD・ATM 入出金手数料の終日無料化」開始
63年 7月	(株)信用情報センターに加盟	20年10月	JAバンク佐賀ローンセンター開設
平成 2年11月	日銀歳入金受入事務取扱開始	22年 4月	ゆうちょ銀行及びJFマリンバンク とのATM手数料無料化提携開始
3年 2月	CDオンライン提携 全国キャッシュサービス開始	23年 5月	JASTEM新システムへ移行
3年12月	信連貯金残高5,000億円達成	23年 7月	農業金融課設置
4年 2月	サンデーバンキング開始	24年 4月	事務集中課設置
4年 4月	新愛称として「JA」を導入	26年 4月	年金・相続相談センター設置
5年 4月	九州金融ネットワークのサービス開始	26年12月	県内農協貯金9,000億円達成
6年11月	県内農協貯金7,000億円達成	26年12月	信連貯金残高7,000億円達成
8年 2月	(株)九州地区農協オンラインセンター 新システム稼動	28年 4月	農業金融支援センター設置
9年 9月	ホリデーバンキング開始	29年 2月	新JA会館に事務所移転
10年 8月	信連創立50周年(8月14日)	29年 3月	次期JASTEM窓口端末機等更改
10年10月	系統信用事業の愛称として 「JAバンク」を導入	29年12月	県内農協貯金1兆円達成
11年 8月	投信窓販業務の開始	29年12月	信連貯金残高8,000億円達成
12年 5月	ファームバンキング開始	30年 4月	年金・資産形成サポートセンター設置
		30年10月	JASTEMシステム基盤更改
		令和 5年 8月	信連創立75周年(8月14日)